



NEWS!
2011.10月号

[発行] NPO 法人グリーンコンシューマー大阪ネットワーク ●〒553-0006 大阪市福島区吉野 4-17-11 スペース[エコロジーラボ]D-1
●郵便振替 00920-8-154437 ●年会費 1 口 2000 円(個人 1 口以上、学生半口以上、団体 3 口以上、賛助会員(会社)5 口以上)
●TEL06-6462-2775 ●http://www.geocities.jp/gconosaka/ ●gcon-osaka@mail.goo.ne.jp

学校紙ごみプロジェクトは、紙の大切さを大阪城公園でアピールしました

ECOフェスティバル ガレージセール・イン・OSAKA TOWNが、10月8日 大阪城公園 太陽の広場で開催されました。秋晴れのもとガレージセールでは大阪市内24区から480店が出店し、各NPO、企業などが日ごろの環境活動を紹介しました。

当会は、会場では、古紙に関するアンケートを実施して再生ノートをプレゼントしたところ、開会前から多くの来場者がアンケート協力をしていただき、閉会1時間前には用意した2000枚がなくなってしまいました。



紙すき体験も大人気でした。紙はまた紙に再生できることを体験していただくために、使用済みのコピー用紙をちぎって水

を入れたミキサーで攪拌して、はがき版の型に流し込み、大阪城の落ち葉をいれて水を吸い取り完成です。ごくシンプルに5分ほどで出来上がり子どもさんから大人まで ほお！へえ！素敵！やったあ！いろんな歓声があがりました。

学校紙ごみプロジェクトとして、ECOフェスティバルには、はじめての出展でしたが、成功裏に終了しました。当日の来場者は大阪市環境局の発表で約18,000人となりました。

大阪市内のごみの組成分析で、半分を超えていた紙を資源化しようと、関西製紙原料事業協同組合との協働で、大阪市内公立学校に回収を進めて6年になります。紙ごみ減量にむけ大阪市への提案、各NPOと進めてきた大阪市との協働は、「大阪ごみ減量推進会議(仮称)」の結成へとつながりました。紙ごみを徹底的



になくし、再資源化していく仕組み作りをすすめていきます。NPOごみゼロネットが中心となってすすめている市民向けエコステーションの実現。ビルから排出される紙ごみ回収については、学校紙ごみもつたいないやんかプロジェクトが調査活動を担う予定です。(山口)